

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月28日

上場会社名 東洋機械金属株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6210 URL <http://www.toyo-mm.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 片山 三太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 増田 博明

TEL 078-942-2345

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	7,173	△54.5	△1,843	—	△1,725	—	△1,708	—
21年3月期第3四半期	15,758	—	△647	—	△633	—	△2,004	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△82.87	—
21年3月期第3四半期	△97.21	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	15,466	7,679	49.3	370.17
21年3月期	18,275	9,382	51.1	453.05

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 7,632百万円 21年3月期 9,341百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3.00	—	0.00	3.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 有

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△44.6	△2,500	—	△2,400	—	△2,400	—	△116.40

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 20,703,000株 21年3月期 20,703,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 84,721株 21年3月期 84,579株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 20,618,359株 21年3月期第3四半期 20,619,211株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、発表日現在における将来の見通し、計画の前提となる予測が含まれております。実際の業績は、今後の様々な不確定要因によって記載と異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成21年4月～平成21年12月)における国内外の景気は、中国やインドを中心に、アジアの新興国において回復基調にありますが、欧米の先進国は依然として厳しい経済環境であり、先行きは不透明な状況です。特に、国内においては、輸出に若干の明るさが見られるものの、国内需要は低迷し、景気は緩やかな回復にとどまっております。

このような状況下で、当社が関連します市場環境は、アジア向けのIT・電子機器関連などの輸出が引続き堅調に推移し、また、医療機器や生活用品関連などでも回復傾向が見られます。しかし、需要は前連結会計年度に比べてなお厳しい状況が続いております。

## 〔射出成形機〕

射出成形機につきましては、中国市場における低価格パソコンや携帯電話等のIT・電子機器や国内外の医療・生活用品関連に使用される高性能射出成形機の需要が堅調です。しかし、需要全体では回復基調にあるものの、なお本格回復には至っていない状況です。

## 〔ダイカストマシン〕

ダイカストマシンにつきましては、海外では回復の兆しが見られますが、主な需要先である自動車業界での設備投資が依然として回復せず、自動車部品関連需要を中心に低調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における受注高は85億1千7百万円(前年同四半期比35.2%減)、売上高は71億7千3百万円(前年同四半期比54.5%減)となりました。また、損益につきましては、人件費や経費等の削減、製品コストの低減などに取り組みましたが、売上物量の減少に加え、販売価格の低下、操業度不足などにより、経常損失17億2千5百万円、四半期純損失17億8百万円の結果となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は154億6千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億9百万円減少いたしました。流動資産は97億1千6百万円となり、19億8千7百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の減少12億9千6百万円及びたな卸資産の減少9億1百万円によるものであります。固定資産は57億4千9百万円となり、8億2千2百万円減少いたしました。これは減価償却等による有形固定資産の減少6億4千1百万円及び無形固定資産の減少1億4千6百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は77億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億6百万円減少いたしました。流動負債は60億8百万円となり、11億2千9百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の減少6億3百万円及び短期借入金の減少3億円によるものであります。固定負債は17億7千8百万円となり、大きな変動はありません。

純資産合計は76億7千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億3百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失の計上による利益剰余金の減少17億8百万円によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、各国政府が実施した経済対策の効果で、景気は緩やかな回復基調にありますが、その効果の持続性、先進国経済の低迷及び国内のデフレ化などで先行きは依然として不透明な状況であります。また、円高の影響も懸念されます。

当社グループに関連します市場では、アジアにおけるIT・電子機器や国内外の医療・生活用品関連での需要は引続き堅調に推移するものと予想されます。しかしながら、自動車関連での設備投資は依然として低調であり、射出成形機及びダイカストマシンとも、その需要回復の足取りは重く、緩やかな回復にとどまるものと見込まれます。

このような状況下で、当社グループは、市場環境の変化にスピード感をもって対応し、堅調な需要の取り込みを行なうとともに、今後とも伸長が期待できる環境分野などの需要に対しても先行して取組んでまいります。射出成形機及びダイカストマシンとも、各業界の需要に対応するため、小型機から大型機までの機種をラインナップしました。また、自社内に保有する総合的な製品力・技術力をもって、あらゆる業種の顧客ニーズに対応し、顧客の商品価値を高める“Customer's Value Up”を引続き展開してまいります。特に、薄型・高精度や省エネ・環境対応の需要に対し、高速・高加減速射出成形機の充実や電動ダイカストマシンの品揃えで対応いたします。「CS(顧客満足度)いちばん」を目指して、「変革とスピード」で変化する市場環境に迅速に対応し、ワールドワイドでの事業展開を進めます。また、材料部品の海外調達、VA(価値分析)によるコスト低減及び固定費の削減を引続き注力し、業績改善に努める所存です。通期の業績予想につきましては、平成21年10月28日に公表しました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

法人税等の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,794,026	2,471,920
受取手形及び売掛金	3,570,770	4,867,165
商品及び製品	1,703,392	2,396,798
仕掛品	851,945	899,279
原材料及び貯蔵品	618,156	778,604
その他	191,073	304,997
貸倒引当金	△12,496	△14,398
流動資産合計	9,716,869	11,704,367
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,510,721	2,642,935
機械装置及び運搬具(純額)	1,439,490	1,819,744
工具、器具及び備品(純額)	238,249	349,643
土地	814,347	814,347
リース資産(純額)	30,289	37,616
建設仮勘定	1,680	11,511
有形固定資産合計	5,034,778	5,675,798
無形固定資産	516,048	662,313
投資その他の資産		
投資有価証券	143,492	161,110
その他	99,296	84,656
貸倒引当金	△44,284	△12,539
投資その他の資産合計	198,504	233,227
固定資産合計	5,749,331	6,571,339
資産合計	15,466,200	18,275,706

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,192,817	2,796,655
短期借入金	3,300,000	3,600,000
未払費用	221,744	302,119
未払法人税等	13,721	7,203
繰延税金負債	5,141	5,141
製品保証引当金	4,972	8,679
その他	270,394	418,377
流動負債合計	6,008,792	7,138,177
固定負債		
繰延税金負債	328,223	332,044
退職給付引当金	1,392,496	1,348,921
その他	57,524	74,290
固定負債合計	1,778,243	1,755,256
負債合計	7,787,035	8,893,433
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,506,512	2,506,512
資本剰余金	2,028,858	2,028,891
利益剰余金	3,262,982	4,971,664
自己株式	△47,580	△47,592
株主資本合計	7,750,772	9,459,475
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,266	△5,503
為替換算調整勘定	△119,788	△112,837
評価・換算差額等合計	△118,522	△118,341
少数株主持分	46,913	41,138
純資産合計	7,679,164	9,382,273
負債純資産合計	15,466,200	18,275,706

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	15,758,505	7,173,964
売上原価	12,963,896	6,780,646
売上総利益	2,794,608	393,318
販売費及び一般管理費	3,442,221	2,236,375
営業損失(△)	△647,612	△1,843,056
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,496	3,922
固定資産賃貸料	63,071	62,900
為替差益	7,405	—
助成金収入	—	106,723
その他	20,505	10,215
営業外収益合計	96,478	183,763
営業外費用		
支払利息	15,458	25,017
手形売却損	14,836	4,544
固定資産除却損	36,818	3,255
固定資産賃貸費用	8,112	6,252
為替差損	—	17,604
その他	6,907	9,480
営業外費用合計	82,132	66,154
経常損失(△)	△633,267	△1,725,448
特別利益		
固定資産売却益	—	14,203
投資有価証券売却益	—	17,231
特別利益合計	—	31,435
特別損失		
投資有価証券売却損	28,514	—
固定資産除却損	—	3,447
その他	240	—
特別損失合計	28,754	3,447
税金等調整前四半期純損失(△)	△662,021	△1,697,460
法人税、住民税及び事業税	27,269	10,385
法人税等調整額	1,309,423	△3,667
法人税等合計	1,336,693	6,717
少数株主利益	5,706	4,503
四半期純損失(△)	△2,004,421	△1,708,681

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△662,021	△1,697,460
減価償却費	905,861	726,780
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△132,096	29,843
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△23,789	—
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△2,260	△3,707
退職給付引当金の増減額(△は減少)	35,107	43,574
受取利息及び受取配当金	△5,496	△3,922
支払利息	15,458	25,017
為替差損益(△は益)	△67	11,515
売上債権の増減額(△は増加)	1,765,108	1,296,394
たな卸資産の増減額(△は増加)	△843,585	925,273
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,517,157	△603,837
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,904	13,534
未収消費税等の増減額(△は増加)	104,222	86,945
その他	△115,139	△190,108
小計	△488,759	659,843
利息及び配当金の受取額	5,496	3,922
利息の支払額	△23,588	△19,489
法人税等の支払額	△172,848	△7,582
営業活動によるキャッシュ・フロー	△679,700	636,694
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△626,904	△41,062
無形固定資産の取得による支出	△58,944	△34,680
投資有価証券の取得による支出	△20,000	—
有形固定資産の売却による収入	—	39,356
投資有価証券の売却による収入	21,202	41,465
投資活動によるキャッシュ・フロー	△684,646	5,079
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,200,000	△300,000
配当金の支払額	△185,574	—
その他	△3,809	△7,495
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,010,616	△307,495
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17,922	△12,171
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,628,347	322,106
現金及び現金同等物の期首残高	1,296,111	2,461,920
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,924,459	2,784,026



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. 生産、受注及び販売の状況

## 生産実績

(単位：千円)

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	(参考) 平成21年3月期
	射出成形機	11,773,837	5,149,587
ダイカストマシン	4,582,047	1,437,590	4,934,174
合計	16,355,884	6,587,177	17,449,650

## 部門別売上高明細表

(単位：千円)

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		(参考) 平成21年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
射出成形機	10,926,122	69.3	5,736,924	80.0	12,685,473	70.3
ダイカストマシン	4,832,383	30.7	1,437,040	20.0	5,360,897	29.7
合計	15,758,505	100.0	7,173,964	100.0	18,046,370	100.0
(うち輸出)	(9,196,005)	(58.4)	(4,461,143)	(62.2)	(10,221,992)	(56.6)

## 受注状況

(単位：千円)

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		(参考) 平成21年3月期		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
受注高	射出成形機	9,950,561	75.7	6,556,083	77.0	10,617,530	75.1
	ダイカストマシン	3,194,801	24.3	1,961,406	23.0	3,524,146	24.9
	合計	13,145,362	100.0	8,517,489	100.0	14,141,676	100.0
	(うち輸出)	(8,018,804)	(61.0)	(5,437,630)	(63.8)	(8,316,747)	(58.8)
受注残高	射出成形機	1,464,333	68.5	1,191,109	54.4	371,951	44.0
	ダイカストマシン	672,353	31.5	997,550	45.6	473,184	56.0
	合計	2,136,686	100.0	2,188,659	100.0	845,135	100.0
	(うち輸出)	(1,647,234)	(77.1)	(1,390,570)	(63.5)	(414,083)	(49.0)